



図書館のイチオシ

ところで、
サンタさんっているの？



ちまっとかわいいメモ折り紙《PHP研究所》しまだひろみ/著

友だちとちょっとしたメモ用紙を使って手紙のやりとり♪みんなも一度はしたことあるよね☆ただ用件を書くだけよりも、ちょっと絵が書いてあったり、かわいく折ってあったりする方が、気持ちが伝わる気がしない？身近にあるメモ用紙や付箋、ノートを使った、簡単でかわいい折り方を紹介しているよ。ダンボールやフェルト、マスキングテープなど使い次第でいろいろアレンジできるからメッセージカードにしてもいいかも。もうすぐクリスマスだし、プレゼントにつけたらきっと喜ばれること間違いなし☆作ってみると楽しくなっちゃって付箋がなくなりそう…。

【N754.9/チ】



シャインロード《講談社》升井純子/著



将来のことって考えたことある？高校・大学に進学？どんな仕事に就く？いろいろな夢は膨らむけれど、仕事に就くために避けては通れないのが就活という壁。。高校3年生の遠藤三冬は就職活動の真最中☆就職氷河期、三冬は就職することの厳しさを知る。思うようにならない就活中、成り行きで校正のバイトをすることになった三冬だが、そのバイトを通し、仕事をする上での責任感や働くことのおもしろさを知っていく。バイト先の社長夫婦、近所のおばあちゃんたちに暖かく見守られながら、少しずつ成長していく三冬の真っ直ぐながんばりが気持ちいい。三冬のはどうなる！？

【913/マ】

普段見ない本棚
図書館の本棚は
どきどきワンダー
ランドさ！

PAPAのイチオシ

「いる」と
信じる人にだけ
プレゼントが
届くのだ！



黒猫十三～「大倉燐子探偵小説選」より～《論創社》大倉燐子/著

太平洋戦争前後に活躍した日本人女性ミステリー作家のアンソロジー。シャーロック・ホームズのパロディ的な一連の作品（「消えた霊媒女」「機密の魅惑」ほか）では、ホームズ役が有閑外交官夫人というひねりが効いています。でも傑作は「世界を肩にかけた女賊《黒猫トミー》」が活躍する「黒猫十三（くろねこトミ）」。まあ敢えて無理矢理例えるなら、あの峰不二子がティーン頃の頃にすでに泥棒稼業を働いていたとしたらこんな感じ…かな？見た目は12、13歳くらいにも見える、令嬢タイプの美少女。そんな彼女が世の男どもを惑わせ、パートナーの男性を尻に敷き、ピストルをぶっ放す！！くーっ、カッコエエ！！主人公の本庄恒夫が飛び乗ったタクシー内で昏睡状態の少女に出くわす冒頭シーンから、銀行での大捕り物、そして鮮やかな大どんでん返しの結末まで、パパはクールで最高にイカしたトミーにやられっぱなしでした。イラスト付きで、電〇文庫や〇ニーカ〇文庫にあってもおかしくないくらい、キャラ立ちしています！

【本館ポピュラー F913.6/オオ】



プレゼントちょうだい！！





図書館のイチオシ



文学少女図鑑《アストラ》萩原収/撮影

秋といえば、読書の秋☆でも、読書しようと思ってもどんな本を読んだらいいか迷っちゃうコもいるよね。そんなキミにオススメなのが、読書好きな女の子たちがお気に入りの本を紹介するこの本。年齢も職業もいろいろな女の子たちが選ぶ本は、絵本から小説までと幅広い。中には意外な本も紹介されていて、結構好みが見れるものだと思ってみたい。今まで興味なかったジャンルや作家さんの本を読んでみるきっかけにどうぞ。もしかしたら、自分のお気に入りの本が紹介されているかも。さあ、この本を読んでキミも文学少女・少年になろう！！

【019. 9/7】



鉄のしづきがはねる《講談社》まはら三桃/著

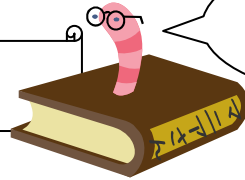


ボルトやネジ、その他身近にあるいろいろな鉄製品の作り方が知ってる??生産は機械化されている部分も多いけど、それでも職人さんの手作業で生み出される『ものづくり』の部分はない。なぜならものづくりは楽しいから！北九州工業高校電子機械科、唯一の女子^{みさとしん}・三郷心も、そんなものづくりの魅力にハマった一人だ☆心はひよんなことからくものづくり研究部>、通称くもの研>の手伝いをするハメになってしまった。最初はものづくりなんて効率が悪いとイヤイヤ手伝っていた心だが、次第にそのおもしろさに惹かれていく…。ストイックな原口、お調子者の吉田、マイペースで天才肌の亀井と、個性的な部員もステキだ☆熱い気持ちでものづくりに挑む心たちに、こちらもちよくなってくる。ものづくりっておもしろい！！

【913/マ】

ときどき本、
ときどきDVD

PAPAのイチオシ



千ヨットの運動では済まないこの体…



謎解き「張作霖爆殺事件」《PHP研究所》加藤康男/著

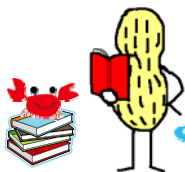
満州事変のきっかけとして、世界史または日本史で習うあの事件。旧日本軍が中国大陸で起こしたヤラセとしても悪名高く鳴り響いていることはみなさんご承知のとおり（教科書の内容、覚える！？）。当時の日本政府も認めているし、首謀者といわれた関東軍高級参謀もしっかり自白しているし、その家族もそう思っているし、証拠となる文書も残っている。それが事実になっているでしょ…と思いきや！第1章では、関東軍が事件を引き起こしたという証拠が、これでもかと言わんばかりにしつこく紹介されるのだが、第2章ではそれを否定せざるを得ない資料や記録が次から次へと現れ、以降、さながらミステリーかサスペンスを読んでいる気分。そして最終章でほとんどダメ押しに近い状況証拠を突きつけられます！それを信じるかどうかはともかく、ここで描かれた、専制国家のなりふり構わぬ謀略ぶりには、スパイ大作戦や007がこどもの遊びに見えてしまうほど。慄然とさせられます。

【本館ポピュラー 1210. 7/ナ】



やっぱり食欲の秋！！

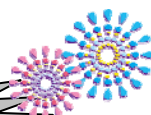




図書館のイチオシ

夏といえば…

花火！！



小さいおじさん《東邦出版》山口敏太郎/文

最近話題の小さいおじさんをご存知だろうか？背広やジャージ姿のおじさんを小さくしたイキモノ(?)が実はひそかに生息しているらしい。中には目撃談もあり、イチゴをかじったサムライのおじさんや、複数で輪になって踊っていた、花びらに乗って降ってきたなど、怪しげな情報が満載。おじさんは果物や甘いものが大好きらしいので、興味のある人は罌を仕掛けて捕まえてみては??あなたのそばにもきっと小さいおじさんがいるはず☆

【388. 1/千】



あの日、ブルームーンに。《ポプラ社》宮下恵葉/著



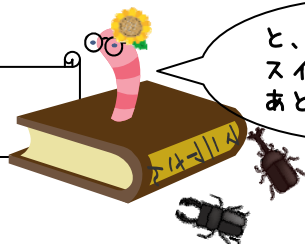
夏といえば恋の季節！みんなの初恋っていつ？このお話の主人公・結愛は中3で初めての恋を経験する☆結愛は成績優秀で真面目な優等生。恋バナや噂話ばかりするクラスメートに馴染めず、トモダチと呼べる相手もない。卒業までの日々を目立たないようにひっそり過ごしていこうとしていた結愛に転機が！学校で一目置かれる存在である『あの一とたち』の一員、蒼井瞬に廊下でぶつかってしまったノダ！！それをきっかけに少しずつ結愛の日常は変化していく…。純粋で真っ直ぐな結愛の気持ちにみんなも心を動かされるハズ☆そして蒼井くんのカッコよさには注目だ！読み終わった後はラムネが飲みたくなるような爽やかさ。さあ結愛の初恋の結末は！？

【913/ミ】

ときどき本、
ときどきDVD

PAPAのイチオシ

と、かき氷と
スイカと冷メンと
あとそれから…



蒼火《文藝春秋》北重人/著

元無頼の徒にして剣の達人、立原周之介が活躍する時代小説。市井の人々を、ウェットになりすぎない程度に温かく見つめる視線、そして事件の捜索に駆け回る周之介たちの動きを、江戸の古地図を広げて逐一追っかけてくくなるような、リアルな描写が素晴らしいです！

また登場人物の描き方も細やかで、一人一人の顔が目に浮かんできます。ブックサ文句を言いつつ周之介の世話を焼いてくれるお初婆さん。地味ながらめちゃくちゃ役立つ岡っ引きにして、不幸な事件に見舞われた女性との新しい生活を夢見る巳之二郎。おっとりしてるように見えて実は仕事のできる北町奉行所同心葛岡伊三郎（なが〜いアゴをスリスリするクセがちょっとおもしろい…）などなど。

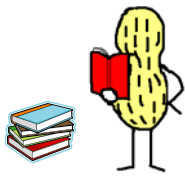
物語は、かつての無頼仲間の妹、市弥と周之介との恋を絡めながら、つつましくも人情味あふれる人々の暮らしと、欲望と血に飢え、不気味で殺伐とした世界とを、鮮やかな対比で描いていきます。相手の一瞬のスキに賭けるラストの決闘シーンには、剣道3段のパパはかなりシビれたぜ！！

【本館ポピュラー F913. 6/キタ】



線香花火がスキ。





図書館のイチオシ

突然の雨！！

さあどうする??

偉人ブログ《新書館》パンティ田村/著

みんなは歴史好き？聖徳太子や織田信長、清少納言、何をやった人か知らなくても名前くらいは聞いたことがあるはず。その歴史上の人物がブログを書いたらこんなカンジかも！？松尾芭蕉の俳句がラッパー調だったり、土方歳三がチョコレート！なキャラ男だったり…イメージ総崩れで何度も噴き出しマシタ（笑）でもちゃんと史実に絡めた部分もあるから、歴史が苦手でも読んでみると歴史の授業が楽しくなるかも。思い出し笑いにはくれぐれも注意！個人的には水戸光圀のブログがオススメ☆ 【049/イ】



カエルの歌姫《講談社》如月かずさ/著



ジメジメした季節だけど、こんな季節が大好きな生き物といえば、カエル☆カエルはカエルでも、この話に登場するカエルは、謎の校内放送アイドル・雨宮かえるだ。突然、幼なじみの流之助から校内アイドルプロデュース企画に協力してくれる女の子を紹介してほしいと言われた圭吾は、素性を明かさないと条件に、雨宮かえるという子を紹介する。正体不明、学年も分からないかえるだが、その魅力的な歌声で生徒たちはすぐ夢中に☆性格がちょっとアレだけどイケメンな流之助や無愛想な美少女・水瀬都、他にも気のいい仲間たちがいい味出してマス。特に流之助の頼れる一面は、思わずホレそうなくらいかっこいい！果たして雨宮かえるの正体とは一体！？ 【913/キ】

ときどき本、
ときどきDVD

PAPAのイチオシ



どしゃ降り
ちょっとカンベン…
虫だからね。

笛吹川【DVD】木下恵介/監督 発売・販売元：松竹 (c)1960 松竹株式会社

木下恵介生誕100周年の今年は、各地で上映会が開催されています。同時代の黒澤明監督が「剛」、木下は「柔」と対比されます。確かに「二十四の瞳」「喜びも悲しみも幾年月」など、日本人的情緒に深く訴える作品が有名だけど、「楢山節考」のような超個性的な作品もあって、今年のカンヌ映画祭で記念上映されたんだよ。

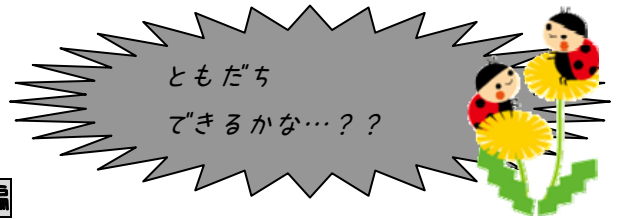
で、この作品、主演した名優高峰秀子が後年、最も重要な木下作品と振り返っています。時は戦国時代、甲斐の国笛吹川に掛かる長大な橋のたもとで暮らす家族の5世代に渡る崩壊を、国を治める武田氏の没落と対比させつつ冷徹に描いて…って、いかにも気の滅入る展開ですが、意外なテンポの良さで「諸行無常」「盛者必衰」的な世界が繰り広げられることで、人間のどうしようもない「業」の深さがかえって露わになり、妙な感動を覚えます。家族やら名誉やら、みんなそれぞれ一生懸命考えて行動するんだけど、そのどれもが結局地獄へまっしぐら！…って感じ。随所に登場しては経を唱える謎の法師は、死者を弔っているのか人間界を呪っているのか、実に不気味！また迫力ある戦闘シーンを、セリフを排して琵琶・法螺貝・鈴の音のBGMだけで描いたり（すごいロケ撮影だけど、画面に全然映らなかったエキストラ、たくさんいるだろうな…）、モノクロ画面に時折単色カラーフィルタやパートカラー（部分的な彩色）を施すなど、今では考えられない大胆な演出も面白くて、「百聞は一見に如かず」の言葉がぴったりの作品です。 【DVD 778.1/7】

図書館で雨やどりしてく？





図書館のイチオシ



サラリーマン生態図鑑《大和書房》アコナイトレコード/編

新学期、この機会に将来の夢をちゃんと考えてみるのもいいよね☆ティーンズのみんなは将来何になりたい?? 医者、弁護士、保育士、教師…いろいろな職業があるけど、サラリーマンのことってよく知ってる? 意外と知らないサラリーマンの生態がこの本には詳しく載ってるよ。サラリーマンの習性やルールなど思わず笑ってしまう内容に、つついニヤニヤしながら読んでしまう☆タカシ君のサラリーマン観察日記も必見だ! 【361.8/サ】



少年少女飛行倶楽部《文藝春秋》加納朋子/著



新入生のみんなは部活を何にするかももう決めた? 野球部? サッカー部? 吹奏楽部もいいよね☆どれにしようか迷ってるなら、飛行クラブなんてどう?? 飛行クラブとはその名のとおりに、“空を飛ぶこと”を目的とした部活だ。“空を飛ぶ”と言ってもバンジー・ジャンプやほうきで空を飛ぶといった類のものではなく、理想はピーターパンのように飛ぶこと☆中学一年生の海月(みづき)はこんな怪しげな部に幼なじみ(腐れ縁?)である樹絵里(じゅえり)の初恋のために巻き込まれた。成り行き上入部した海月だったが、個性的な部員とともに“空を飛ぶ”ことを目指して奮闘する。何と言ってもキョーレツなのは部長である斎藤神(さいとうじん)だ☆とんでもなくマイペースでしかも偉そうな彼の態度は、何様? カミサマ? って感じで、何度もツッコミを入れてしまいました。彼らの奮闘ぶりに、ホントに空を飛べるかもって気分になってくる。果たして彼らは空を飛ぶことができるのか!?? 【F913.6/カノ】



PAPAのイチオシ



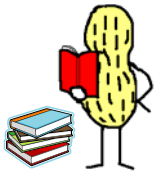
うめ版 新明解国語辞典×梅佳代《三省堂》梅佳代/写真

学生必携! 「しんかいさん」こと三省堂ベストセラー辞典の文章と、写真家・梅佳代(うめ・かよ)さんの写真で送るビジュアル系? 国語辞典。ビビッドな写真を見ながらぜひ朗読してみよう。これから辞典の読み方が変わるかも。写真は本書を手にとってからの楽しみとして、文章だけさらっと紹介しよう。例えば「勉強」。「そうする事に抵抗を感じながらも当面の学業や仕事などに身を入れる意」。前段、まったくそのとおり(笑)! 次に「時間」。「人間の行動を始めとするあらゆる現象がその流れの中で生起し、経験の世界から未経験の世界へと向かっていく中で絶えず過ぎ去っていくととらえられる、二度と元には戻すことができないもの」。深い、深すぎます! あと「人生経験」。「人生の表街道を順調に歩んできた人にはとうてい分からない実人生での波瀾に富み辛酸を舐め尽くした経験」って、後段そこまで言うか!?? なんて、ツッコミもできちゃいます。そしてパパのお気に入りには、「春機発動期」。実はこれ知らなかったんだけど、「春機」って、色気のこと、つまり思春期っていう意味。でもなんか、こっちのほうが格好よくね? 「オレ今、春機発動期だから、カワイイ女子は気イつけな!」とかさっ…! 【748/ウ】

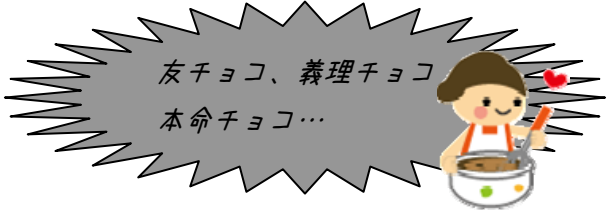


はじめまして!





図書館のイチオシ



365日のキュン《いろは出版》いろは出版乙女の会/編

バレンタインも目前に迫り、男の子も女の子もソワソワする季節☆そんな季節にキュンキュンしてみてもどう? この本には、“乙女のキュン”や“学校キュン”、“妄想キュン”など、たくさんのキュンシチュエーションがいっぱい詰まってるよ♪中には“切ないキュン”なんてものもあり、読むと何だか切なくなるものも…。友達同士でワイワイ言いながら楽しむもよし、一人でキュンキュンするもよし、きっと「わかるわかる!」と共感できるものがあるはず。男の子は女の子がどんなことにキュンキュンするのか知るのにオススメ☆

【152.1/サ】



あの日に戻れたら《主婦と生活社》山田奈津子/ほか著



表題の『あの日に戻れたら』を始めとする、全4編の話が入ってるよ。どれも心が温まる話ばかり。『あの日に戻れたら』では青春の甘酸っぱさにキュンキュンし、『美しく咲いていけ』では考えさせられ、『恋人は透明人間』ではちょっとクスリ。最後の『同級生』では思わずグツときてしまいました。特に『あの日に戻れたら』は、あの時こうしておけば…という思いがある人なら、こんな奇跡が起こってほしいと思ってしまうかも。実際はそうもならないのが現実。できることは悔いのないよう行動するのみ! 後悔は先に立たずだよねえ…なんて思ってみたり。

【F913.6/A/】

ときどき本、
ときどきDVD

PAPAのイチオシ



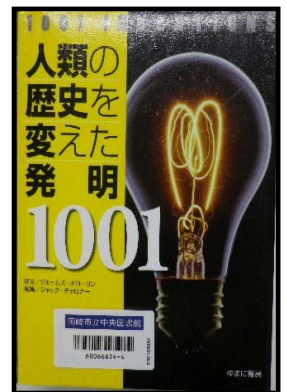
友・義理・本命
すべて
いただきますヨ!

人類の歴史を変えた発明1001《ゆまに書房》ジャック・チャロナー/編集

タイトルそのまま、人類の歴史を変えた発明品1001個を、古代から現代まで、年代順に紹介する、質・量とも百科事典レベルの楽しい読み物です。ページ順に緻密に追っていくか、索引で目についた品名をランダムに拾って雑誌感覚で読むか、それはキミのお好みしだい。石器、弓矢、紙、花火といった、「いかにも」なオーソドックス・タイプから、トイレットペーパー、ダンボール箱、蛍光灯など、「えっ? それ発明品なんだ、へえ～」というたぐいのものまで、実にバラエティに富んでいて、写真も豊富なので読み飽きません。ぜんぶ読破したら、相当なウンチクの持ち主になれること間違いなし!

ちなみにパパのツボにはまったのは、①サンドイッチ (よくいわれる、サンドウィッチ伯爵よりはるかに大昔、いたんですねえ、こんな食べ方をしていた民族が…) ②練り歯磨き粉 (初期のものは痛々しいのう…でも笑える) ③インスタントコーヒー (最初につくったのは日系アメリカ人だってさ!) ④トイレ用S字トラップ (これのおかげでトイレを家の中に設置できるんです、多謝) ⑤空気動力自動車 (…いや、まだ歴史を変えてないのでは…?)。さあ、キミもお気に入りの一品探しに出かけよう!

【本館レファレンス 507.1/シ】



むしろほしい!

